

(別紙様式 小中学校用)

平成22年度指定 新しい職を活用した研究モデル校 研究報告書

学 校 名 高知市立鴨田小学校

学校長名 山中美穂子



1 研究テーマ	学びを中心とした授業の創造 —「考える」を柱とした聴き合う授業の創造—
2 研究内容	(1) 新しい職を設置した組織体制の効果的な運営方法 (2) 教育課題に対して学校全体で取り組む仕組みづくり ・基礎学力定着および学力向上をめざした取り組みの確立 ・本校研究テーマに即した授業改善への取り組み
3 新しい職の配置による組織体制	<組織の改善点や現在の組織体制等> 研究活動の中心として、授業観察と授業公開を通して研究実践の指導・助言に当たること、研究主任を補佐し、校内研修・校外研修の運営企画に参画することを指導教諭の日常的な職務とした。 また一方で、学校組織の要となって、効果的な組織体制作りを行い、より良い運営方法を模索・確立していくことも職務として位置づけた。
4 新しい職の活用状況	<指導教諭の担当職務、校内での位置づけ及び活用状況等> 次に示す、 <6学年算数科の授業実践および授業公開><校内での模範授業><研究資料の収集・紹介・配布> <研究推進における研究主任との連携・補助><西部中校区の学力向上をめざすための小中連携担当> などが、指導教諭の具体的な職務である。 実際に校内研究推進にあたっては、本年度は個々の教職員一人ひとりが自己の研究目標を設定し、定期的に(学期に2回程度)計画実行状況の報告と計画を修正・強化する研究作業を通して、自己の実践を自己評価できるシステムを確立した。
5 具体的な取組	<学力向上担当として> 年度当初、鴨田小学校の学力の現状の実態を次のようにおさえた。 よさ： ・全クラスにおいて落ち着いた聴き合い学び合う授業が成立している。 ・基礎的な学習に意欲的である。

- ・教師の指示に素直に取り組む。

問題： ・基礎学力の定着が困難→学力テストに反映しない。

- ・語彙が乏しい→言葉での表現に課題

- ・イメージ力不足→考えることが苦手

上記のような実態のおさえに基づいて、本年度研究への取り組みの中心的課題を次の3点に焦点化した。

研究の中心的課題

- ・鴨田小学校基礎学力定着プランの継続的实施
- ・鴨田小学校学力向上プランの改善と継続的实施
- ・学びを中心とした授業改善

具体的には、6年算数科の授業を中心とした自己の研究および実践の公開と、校内の授業観察を通して、次のような内容を中心に研究同人の研究推進・実践の指導・助言に当たった。

4月	研究の概要の共通理解
5月～6月	授業観察と指導助言 各教員との授業研究の実施
7月～8月	個人研究の成果の報告・情報交換→修正・強化
9月～12月	授業研究および個人研究の報告・修正・強化と研究の中間のまとめ
1月～3月	授業研究および個人研究の報告・修正・強化と研究のまとめ

また、小中連携教育担当として、派遣中学校教員とともに共同研究の中心として位置づけ、学力向上にも取り組んだ。

6 研究の成果

これまで本校では上記の課題に対して3年次計画で研究実践に取り組んできた。研究1年次には「学びの手立て」の研究、2年次は「学びの環境整備」の研究に取り組み一定の成果を上げた。また一方で鴨田小学校基礎学力定着プラン及び鴨田小学校学力向上プランを作成し、実施・改善にも取り組んできた。その成果として上述のような学習に取り組む子どもたちの姿の具現化することができてきていた。しかし、問題点として示したようにまだまだその取り組みは十分なものではなかった。

そこで今年度は、新しい職としての指導教諭の活用の研究とともに、3年次研究の課題として「子どもの学びの方略・学び方」を探る研究に着手し、研究のさらなる推進を図った。

本年度は、前述の＜指導教諭の担当職務、校内での位置づけ及び活用状況等＞にも記述したように、個々の教職員一人ひとりが自己の研究目標を設定し、定期的に（学期に2回程度）計画実行状況の報告と計画を修正・強化し、自己の実践を自己評価できるシステムを確立していくことができている。このことは、学力向上のための取り組みの中心的研究課題である「学びを中心とした授業改善」の推進に大きく貢献したといえよう。一方で基礎学力の定着プランの実践と、家庭学習時間の確保にかかわる取り組みである「鴨田タイム」の設定および実施により、標準学力調査および標準学力テストの結果に数値としても反映されてきている。

7 課題の考察

本年度の取り組みを通して、授業改善および実践に対する教職員の意識の向上、それに伴う児童の学習者意識および学力の向上が見られることから、一定の成果が上がっていると考えられる。しかし、それらは今後の継続的、発展的な取り組みによりさらなる成果が期待できるので、強化・修正を図りながら、今後も継続したい。

※ 各欄は、必要に応じて広げてください。